予算のあらまし

◆**歳入**

市税では、定率減税の縮減などの税制改正により、前年度当初予算に比べ7億5千9百万円の増収を見込みました。

三位一体改革の影響により国庫支出金が減となりましたが、税源移譲分として公園の整備を図り、駅前自転車駐車場を新設するなど、住みよいまちづくりに向けた整備を図ります。

また、市債については、金融機関などからの新たな借り入れを抑制したことにより、2億9千6百万円の減となりました。

◆**歳出**

保健・福祉（民生費）では、児童館の建設のほか、児童手当の支給対象拡大や乳幼児医療費助成事業の拡大などの子育て支援や、福祉の充実に向けた施策を進めます。

都市基盤整備（土木費）では、地域住民の憩いの場として公園の整備を図り、駅前自転車駐車場を新設するなど、住みよいまちづくりに向けた整備を図ります。

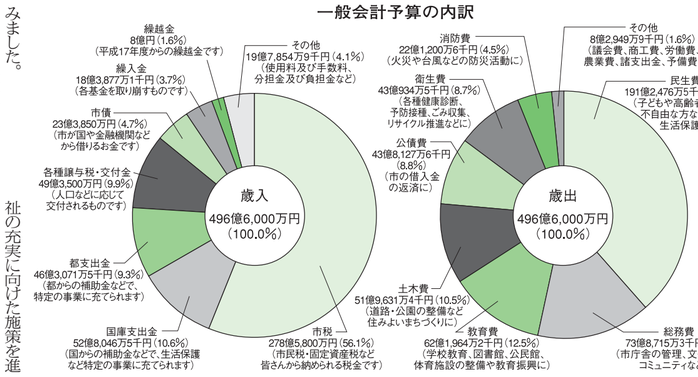
また、教育では、校舎の耐震補強工事を行うとともに、安心・安全のために小学校全校に防犯カメラを設置します。

さらに、職員数や各種手当をはじめ、補助金や事務事業について見直しを行い、より効率的な行政運営を目指して、事業や経費を徹底して見直しました。

平成18年度当初予算額　（単位：千円・%）

区分		平成18年度	平成17年度	対前年度比較 増減額	対前年度比較 増減率
一般会計		49,660,000	48,908,750	751,250	1.5
特別会計	国民健康保険事業	13,816,000	13,334,000	482,000	3.6
	老人保健	10,611,800	11,195,500	△ 583,700	△ 5.2
	介護保険事業	7,359,500	6,975,700	383,800	5.5
	下水道事業	5,231,700	5,474,300	△ 242,600	△ 4.4
	受託水道事業	1,165,000	1,488,900	△ 323,900	△ 21.8
合計		87,844,000	87,377,150	466,850	0.5

一般会計予算の内訳



小平市の家計簿

平成18年度予算を、一般家庭「小平家」に例えてみました（左表）。

小平家で1年間に使うお金は、衣・食・住などの生活費、医療費や保育料、教育費などのほか、ローンの返済金で、合わせて4百96万円になります（小平市予算の1万分の1）。

一方、小平家の収入は、給与や実家からの援助などにより、年間で4百27万円（収入の①+②+③）ですから、不足分は銀行からお金を借りたり、貯金の取り崩して賄っています。

また、小平家には百8万円の貯金がありますが、借金の残高も4百31万円あります。

実家（国・都）の援助も少なくなってきました。そのため、現在の生活方法を見直していく必要があります。

小平家では、新たな買い物をするときは買いたいものが本当に必要なものかよく考えたり、また、光熱水費の節約や不要品の再利用など、むだづかいをしないようにしています。さらに、貯金を取り崩すなどして費用をねん出し、毎年少しづつ家のリフォームや、新しい家具を購入したりしています。

以上が小平家に例えてみた、市の台所事情です。

景気は回復過程にありますが、小平市の財政への反映はこれからの状況です。

平成18年度も、限られた財源の中で、創意工夫による財政運営を行い、必要な市民サービスの維持に努めるとともに、新たな市民ニーズにこたえる施策にも取り組んでまいります（左表「平成18年度の主な事業の概要」参照）。

◆**さらなる財政健全化**

小平市の財政の健全化を推進していくためには、今後、抜本的な経費節減と、計画事業の見直しはもちろんのこと、市民サービスのあり方についても見直しを含めた改善策が必要です。

行政と市民が本当に必要なサービスは何かをともに考え、市民にとって暮らしやすいまちづくりにご協力をお願いします。

問合せ　財政課☎042（346）9504

支出（使うお金）

〔市の支出〕	〔家計での支出〕	
①民生費	年金・医療費・保育料	191万円
②総務費	衣・食・住などの生活費・貯金積立・自治会費	74万円
③教育費	教育費・習い事の月謝	62万円
④土木費	家のリフォーム	52万円
⑤公債費	ローンの返済	44万円
⑥衛生費	定期健康診断・家電の廃棄料	43万円
⑦消防費	防災グッズの購入	22万円
⑧その他		8万円
計		496万円

収入（稼ぐお金）

〔市の収入〕	〔家計での収入〕	
①市税	給料	279万円
②国・都支出金	実家からの援助	99万円
③譲与税・交付金	副業収入	49万円
④市債	借金	23万円
⑤繰入金	貯金の取り崩し	18万円
⑥繰越金	財布の中身	8万円
⑦その他	古物売り払い・株式配当など	20万円
計		496万円

貯金残高　108万円、借金残高　431万円

平成18年度の主な事業の概要

（新）は新規事業、表示の無いものは継続事業です。

◆市民のちからで進化する

市民活動支援事業の推進　310万円
市民活動団体の公募提案事業に対する補助制度の創設など

（新）自治基本条例づくりの推進　330万円
自治体の理念や制度などを定める自治基本条例づくりを市民の手により進めていくための支援

小川町二丁目地域センター・児童館の建設　1億9,330万円
地域の拠点として、1階が地域センター、2階が児童館の複合施設を平成19年2月オープン予定

男女共同参画推進計画の改定　286万円
現行の男女共同参画推進計画の改定

都市農業基本構想の改定　381万円
現行の基本構想および振興プランの改定

農業振興事業の実施　780万円
農業体験ファーム事業など農業振興を図るための事業

商業振興事業の実施　6,184万円
東京都の補助金を活用した商店街の振興事業など

グリーンロード産業活性化事業の推進　409万円
推進協議会への補助金交付、ブルーベリーの里こだいら構想事業など

◆教育・文化・スポーツを振興する

スクールカウンセラー・教育相談の拡充　1,630万円
新たに小学校6校にスクールカウンセラーを配置。相談日数の増による相談体制の充実

学校図書館の充実　1,718万円
学校図書の整備、学校図書館相談員の各学校巡回による学校図書館の充実

（新）平櫛田中彫刻美術館の用地購入と活性化　4億7,813万円
平櫛田中彫刻美術館用地の購入、館の名称変更、作品の修復

耐震補強（大規模改造を含む）の実施　5億4,400万円
一小・三小・二中・六中で耐震補強工事を、一小・三小・五小・二中・六中で大規模改造工事を実施

（新）校舎増築事業の実施　2億4,270万円
五小で特別教室の増築工事を実施

（新）アスベスト除去工事の実施　2,226万円
十小・花小金井小・上宿公民館でアスベストの除去工事を実施

（新）小学校防犯カメラの設置　2,850万円
小学校全19校に防犯カメラを設置

（新）特別支援教育準備事業の実施　138万円
教員向け研修会の実施、発達心理専門家による各学校巡回相談

（新）通級指導学級（情緒障害）の新設　443万円
六小、鈴木小に通級指導学級を新設

（新）キャリア教育指導の充実　50万円
就業教育の充実を図るため、市独自の指導資料を作成し、生徒に配布

（新）文化振興のあり方の検討　51万円
公募による市民委員会の開催

（新）仲町公民館・仲町図書館建て替えの検討

（新）多摩六都スポーツ大会の開催　68万円
少林寺拳法大会の開催

◆次世代育成を拡充する

（新）乳幼児医療費助成事業の拡充　1,439万円
5歳未満まで乳幼児医療費助成の所得制限を撤廃

（新）多摩・島しょ子ども体験塾事業の実施　800万円
よさこいスクールダンスフェスティバル、トップアスリートと走る少年少女マラソン大会などを実施

小川町二丁目地域センター・児童館の建設［再掲］1億9,330万円

（新）子育て支援事業の推進　439万円
子どもつどいの広場の増設、乳幼児と青少年のふれあい体験事業、子育てガイドの作成

（新）保育サービスの充実　683万円
保育所待機児童の解消のため、認定家庭福祉員を拡大。幼稚園アットホーム事業の補助対象範囲を拡大

（新）青少年育成プランの改定　200万円
現行のプランの改定

◆健康福祉を充実する

（新）3歳児経過観察健康診査（心理）事業の充実　67万円
発達障害早期発見の一環として個別相談、集団指導の回数増、および聴覚検査の実施

（新）障害者就労支援の推進　244万円
企業内通所授産事業による補助

（新）健康づくり事業の拡充　205万円
離乳食教室・食育講座の増設、健康づくり相談の新設

（新）在宅介護支援センターの充実　1,258万円
新たに創設される地域包括支援センターと、既存の在宅介護支援センターが連携を図りながら、高齢者を地域全体で支えるケア体制を推進

（新）介護保険の充実　1億3,833万円
新たに制度化された介護予防事業、包括的支援事業の推進

（新）知的障がい者グループホームの拡充　448万円
中・軽度の知的障がい者のためのグループホーム1か所の増設について支援費を負担

（新）障害者自立支援制度への移行　1,941万円
障害程度区分判定等審査会の開催、審査意見書の作成委託

（新）障害者福祉計画の策定　300万円
実態調査の実施

福祉サービス第三者評価の推進　300万円
認知症高齢者グループホームで2施設増、その他福祉施設で2施設増、公立保育園2園で実施

（新）生活保護就労支援員の設置　287万円
生活保護受給者の就労支援の強化

◆都市基盤整備を推進する

都市計画マスタープランの改定　300万円
現行のマスタープラン改定のための検討委員会、計画策定支援業務委託

小川町一丁目土地区画整理事業の実施　8,000万円
土地区画整理組合に対する補助金の交付

住居表示整備事業の推進　429万円
番識会の開催、委託調査など

都市防災総合推進事業（都市計画道路3・4・10号線の整備）　1億7,248万円
災害時の消防活動などを容易にするために都市計画道路3・4・10号線を整備

公共下水道雨水整備の推進　3億9,017万円
雨水管渠築造工事などの実施

道路整備事業の実施　1億7,754万円
道路新設改良工事、道路維持補修工事、私道整備に対する助成

（新）新小平駅北自転車駐車場の用地購入・整備　3億5,119万円
新小平駅北側に無料自転車駐車場を整備

（新）花小金井駅北口自転車駐車場整備　5,274万円
東部市民センター移転後の跡地を自転車駐車場として整備

◆安心・安全と快適環境を創出する

（新）小学校防犯カメラの設置［再掲］　2,850万円

小川緑地の用地取得・整備　2億9,008万円
上宿公園を自然環境を保全する緑地として整備

環境基本計画の推進とエネルギービジョンの策定　168万円
環境学習講座の開催、市民版環境配慮指針の普及・啓発活動の支援、企業向け省エネ相談会など

防災・防犯体制の充実　3,041万円
消火栓整備、災害用備品の増設、防犯講習会の開催など

都市防災総合推進事業（都市計画道路3・4・10号線の整備）［再掲］　1億7,248万円

（新）消費生活相談の充実　389万円
週1回相談員2人体制を、週2回相談員2人体制とします

（新）公園整備の推進　3,704万円
小川町二丁目地域センター公園、（仮称）延命寺公園、（仮称）上水本町ビオトープ公園を整備

（新）用水路親水整備の推進　1,950万円
あじさい公園の南・西側に接する小川用水を活用した親水整備

ごみ減量化・資源化事業の実施　2,499万円
プラスチック類の分別収集、せんてい枝のチップとしてのリサイクルを実施

◆行財政を再構築する

（新）自治基本条例づくりの推進［再掲］　330万円

（新）（仮称）行政経営プランの策定　78万円
現行プランに続く新大綱および推進プランを策定

電子自治体の推進　7,845万円
公共施設予約システムの導入、証明書自動交付機の住基カード対応機種への更新

（新）土地開発公社所有地の取得　5億円
土地開発公社が所有する土地を購入

東部市民センター移転事業の実施　7,800万円
東部市民センター移転後の現センター取り壊し撤去工事など

（新）行政評価の実施　20万円
全事業を対象とした行政評価の実施

美しい日本の歩きたくなるみち500選

小平グリーンロード 花まつり

◆**花まつり**

とき　4月8日（土）
午前10時～午後3時
※雨天の場合は9日（日）。

ところ　たけのこ公園（天神町一丁目）

内容　模擬店、農産物の販売ほか

◆**自然観察会　山桜・里桜観賞（ガイド付き）**

とき　4月13日（木）
午前10時～正午　小雨実施

集合　午前10時、江戸東京たてもの園前

ところ　都立小金井公園

――共通――

主催　小平市グリーンロード推進協議会、小平市

協力　小金井公園桜守の会

問合せ　産業振興課☎042（346）9581

◆**ハナテン春の花まつり**（同時開催）

とき　4月8日（土）
※雨天の場合は9日（日）。

ところ　たけのこ公園

内容　模擬店、演奏、マジックほか
※ポニーも来ます。
※花鉢、お菓子の無料配布あり。

問合せ　ハナテンふれあいロード事務局☎0424（64）2225

公共交通（コミュニティバスなど）についての検討を進めていきます

市では、昨年度、総合的な交通体系のあり方懇談会を設置し、小平市の公共交通について地域のさまざまな声を伺いながら検討をしてきました。また、市議会には、市内4地域からコミュニティバスの運行について請願が出され、全会一致で採択されています。

平成18年度は、総合的な交通体系のあり方懇談会の報告書や、これまでの経過も踏まえて、コミュニティバスをはじめ、さまざまな交通手段の検討を引き続き進めていきます。

※懇談会の報告書の内容は、小平市ホームページでご覧になれます。

問合せ　まちづくり課☎042（346）9554

春の全国交通安全運動

4月6日(木)～15日(土)

思いやり　人に車に　この街に

▽子どもと高齢者の交通事故防止
▽二輪車の交通事故防止
▽自転車の安全利用の推進
▽シートベルトとチャイルドシートの正しい利用の推進

市内では、裏通りの交差点での事故が多発しています。道路を利用する自動車、二輪車はもちろん、自転車や歩行者も、交差点では一時停止や十分な安全確認をしましょう。

防犯の輪が広がっています

◆**新たに2つの事業者がパトロールを開始しました**

市では、防犯事業の一環として市内事業者による防犯パトロールを推進していますが、2月から新たに「小平商工会」と「ガス工事業者の㈱人見」に協力をいただくことになりました。

これで、「防犯パトロール」と書かれた黄色いシートをはったパトロール車両は延べ約2百50台となりました（協力事業者など…小平市清掃事業協同組合、小平米穀小売商組合、東京むさし農業協同組合、小平商工会、㈱人見、小平市消防団）。市は、今後も防犯の輪を広げていきます。

なお、市では、防犯活動を実施する市民組織に、補助金交付や腕章貸与などの制度を設けていますので、ぜひ活用してください。

問合せ　防災安全課☎042（346）9519

多摩六都フェア

ごみゼロ

フリーマーケット出店グループ募集

とき　6月4日（日）
午前10時～午後2時　雨天実施

ところ　市役所北側立体駐車場

参加費　1千円
※参加費のうち4百円を、地球にやさしい募金に寄付させていただきます。

対象　アマチュアのグループ（2人以上）で市民および多摩六都圏域（東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）・東大和市・武蔵村山市にお住まいの方
※提供する区画は、広さ約6平方㍍（2㍍×3㍍程度）です。

募集数　50グループ程度（車で搬入するグループ…40、手持ちで搬入するグループ…10）

主催　小平市ごみ減量推進実行委員会、小平市

申込み　4月21日（金）までに、問合せ先へ（送付可、電話不可。申込み多数の場合は抽選し、5月10日（水）までに当選者のみに参加要領を発送）
※送付（4月21日の消印有効）の場合は、はがき（往復はがき不可）に「ごみゼロフリーマーケット申込みゼロ」と明記し、代表者の郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、車搬入の有無、主な出店内容、ごみ減量へのわたしのアイデアを記入してください。
※1グループ1件の申込みに限ります。
※内容が不備のものや、同一世帯での重複申込みなどルール違反の申込みは、すべて無効となります。
※会場周辺の交通混雑を避けるため、車で搬入しないグループは、会場周辺への車の乗り入れは一切できませんのでご注意ください。

公開抽選会　4月27日（木）午後2時30分から　市役所6階休憩室
※電話での抽選結果の問合せはできません。

問合せ　ごみ減量対策課（〒187－8701　小平市役所）☎042（346）9535

公開講座

費用、対象、申込み方法など、詳しくは問い合わせてください。

◆**津田塾大学**

▽**総合2006　いのち**

とき　▽前期…4月13日～7月13日の木曜日
▽後期…9月21日～平成19年1月11日の木曜日

ラム　▽アートセラピーI
とき　5月12日～7月7日（6月23日を除く）の金曜日　全8回

▽**女性学**
とき　▽前期…4月14日～7月14日の金曜日
▽後期…9月15日～平成19年1月12日の金曜日

問合せ　津田塾大学教務課☎042（342）5130

◆**津田塾大学交流館プログラム**

▽**私の中のあなた、あなたの中の私　出会いの不思議**
とき　5月15日～7月3日の月曜日　全8回

▽**こころとからだのリラクゼーション　ストレスマネジメントの視点から**
とき　5月19日、6月2日・16日・30日、7月14日の金曜日　全5回

問合せ　津田梅子記念交流館事務室☎042（342）5146

◆**一橋大学（春季）**

▽**近代日本における制度としての文化形成**
とき　5月13日～6月10日の土曜日　全5回

▽**科学から見る元素、宇宙、生命そして環境**
とき　5月13日～6月10日の土曜日　全5回

問合せ　一橋大学総務企画課☎042（580）8010

募集

★**気功　気の会**　月2回金曜日午前10時～11時30分。小川東町地域センター。月会費2千円。☎石丸042（342）7285

★**詩吟　新吟会**　月2回土曜日午前10時～正午。学園西町地域センター。月会費1千円。初心者。夜の部もあり。☎清水042（341）5393

★**バリ舞踊　クラクラ**　水曜日午後7時～8時30分。花小金井北公民館。月会費2千円（教材費別）。☎青木090（4127）8921

★**カラオケ　歌の城**　第2・4月曜日午後6時～9時30分。美園地域センター。月会費2千円（教材費別）。☎渡辺090（6035）7367

★**ペン字と実用毛筆　オアシス**　第2・4金曜日午前9時30分～正午。学園東町地域センター。月会費2千円（教材費別）。☎池戸042（332）2411

★**パート保育士募集**　月曜～土曜日午前7時～9時30分。保育士、教諭などの有資格者優遇。時給1千円。委細面談。☎ゆたか保育園042（341）2832

催し集い

市民情報

掲載希望団体は秘書広報課、公民館へ
▽政治、宗教、営利不可▽先着順で受付▽添削あり▽掲載後の責任は負いかねます
秘書広報課☎042（346）9505

青年海外協力隊員ニジェールへ出発

青年海外協力隊員としてニジェールに派遣される村松真佐美さん（仲町在住）が、市長を表敬訪問しました。

以前から国際関係にかかわってきた村松さんは、実際に現地の人とともに生活し、貧しい人のために自分に何ができるかを見つけたいと、抱負を語りました。2年間、主に女性グループの運営指導や食生活の指導などに当たります。

フォトニュース

小平リトルシニアリーグが全国大会に出場

大阪府で3月27日（月）から開催される第12回日本リトルシニア野球全国選抜大会（中学生の硬式野球）に小平リトルシニアリーグが出場することになり、選手の皆さんが、市長を表敬訪問しました。

優勝を目指してやる気いっぱいの選手たちに、市長から「けがの無いよう頑張ってください」と励ましの言葉がかけられました。